

形式言語理論 レポート課題 第9回

問題 次の言語は文脈自由言語でないことを示せ。

$$L = \{ a^n b^n c^i \mid i \neq n \}$$

証明 背理法: L は CFL であると仮定する。

N を Ogden の補題の定数とする。

$$z = a^N b^N c^{N+N!} \in L$$

で、最初の N の a の出現を特定位置としたものを考えると。

Ogden の補題より、分割 $z = uvwx^ny$ であって

- (1) vx は a を含む。
- (2) $\forall n \geq 0, uv^n wx^n y \in L$

なるものが存在する。

L に入る語が、必ず a, b, c がこの順でしか出現せず。

出現する a, b の数が等しいことを、上の(2)より

u, x の各々は文字を1種類しか含まず。

vx に出現する a の数と b の数が等しいことが分かる。

これは(1)より、 $u = a^k, x = b^k \quad (1 \leq k \leq N)$

この形しかないので、一方、 $n' = (N! / k) + 1$ とすると、

n' は自然数で、

$$uv^{n'}wx^{n'}y = a^{N+N!} b^{N+N!} c^{N+N!} \notin L$$

したがってこれは(2)に反する。

□

補足①①練習問題 3.5 (p.76) の解答は間違っています

(具体的には解答5行目「 VWx は $|VWx| \geq 1$ の 0^n を含まれている」が
おかしい)

よ木に引きずらされている解答がいくつかありまして、

定理 3.7 (p.72)

① 普通の (CFL) pumping lemma を使おうとして

詰まっている / 間違っている人がちらほら見られました。

今回のケースではこちらの定理では難しいです。

実際、 $\{a^n b^n c^i \mid n \neq i, 2n+i \geq 2\}$ は非 CFL だが 定理 3.7 の結論を満たしている！

$$N = 4 \geq 3 \geq 2.$$

$$z = a^n b^n c^i \quad (n \neq i, 2n+i \geq 2)$$

について、 n, i の大小関係に応じて

$$(u, v, w, x, y) = (a^{n-1}, a, \varepsilon, b, b^{n-1} c^i)$$

$$(a^{n-2}, a^2, \varepsilon, b^2, b^{n-2} c^i)$$

$$(a^n b^n c^{i-1}, c, \varepsilon, \varepsilon, \varepsilon)$$

$$(a^n b^n c^{i-2}, c^2, \varepsilon, \varepsilon, \varepsilon)$$

のいずれかの分解を与えることができます。